



## 「忍者市駅」の愛称、覚えてね

忍者市駅除幕式典（2月22日）

市が忍者市を宣言してから2年目となるこの日、伊賀鉄道の「上野市駅」には「忍者市駅」、「伊賀線」には「忍者線」と愛称を付けたことを記念したイベントを行いました。

駅舎には愛称の「忍者市駅」と大きく書かれた駅名を表示しています。また、駅構内では、新たに設置した手裏剣と伊賀忍者をかたどったご当地駅名標を披露しました。



▲岡本市長らが除幕しました。

◀写真スポットにいかがでしょうか。

### ▼衣装を着付けてもらう子ども



▶さまざまなひな人形が展示されました。

## おひなさんで彩られた城下町

伊賀上野・城下町のおひなさん（2月23日～3月3日）

本町通り周辺で開催された伊賀上野・城下町のおひなさん。

「観る」「食べる」「体験する」おひなさんをテーマにした春の恒例イベントで、期間中はさまざま催しが行われました。赤井家住宅では「こどもなりきりおひなさま家族で写真を撮ろう」という体験イベントが行われ、今年も多くの人を訪れました。





梅雨時に大活躍  
ましがいなし!

約50分  
のスピード  
乾燥

靴  
だって  
乾かせる

パワフル温風で  
しっかり除菌

天日干しよりも  
ふっくらやわらか

# ガス衣類乾燥機

はやい  
**乾太くん**

赤ちゃんの衣類乾燥に最適!!  
花粉、PM2.5対策にも!!

**上野ガス** 伊賀市上野茅町2706  
☎0595-21-3611  
<http://www.ueno-gas.co.jp>



☎22・96306

【問い合わせ】 広聴情報課

【申込期限】 発行日2カ月前

【掲載料】 1枠・2万円  
(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約36,000部

**有料広告を募集します**

広報いが市への広告を募集しています。広報いが市は市内の各戸へ配布するほか、市ホームページにも掲載します。

新たな門出を祝う—



お祝いに御赤飯

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

広報いが市 2019年(平成31年)4月1日号 | 22



## 宿場町を楽しむ

初瀬街道まつり（3月3日）

青山支所周辺と初瀬街道の一部で初瀬街道まつりが行われました。

青山ホールではさくら保育園の園児たちがダンスを披露したほか、青山中学校吹奏楽部のコンサートが行われ、祭りを盛り上げました。

歩行者天国となった会場では、阿保宿旧旅籠の暖簾や行灯などが展示され、訪れた人は初瀬街道の賑わいを楽しみました。



▲宿場町の雰囲気を感じる暖簾



▲青山中学校吹奏楽部 13人が全5曲を演奏し、美しい音色を響かせました。

本紙 21 ページの「日本語ボランティア」についてわかりやすく解説します。



### こども広場

「日本語ボランティアって何？」

#### 【生活のための日本語】

伊賀市にはたくさんの方の外国人住民が生活しています。みんなそれぞれ目的や夢を持って日本にきています。

日本で生活をするためには、日本語を理解することがとても大切です。仕事だけでなく、地域の人々との交流、学校との連絡手段などさまざまなコミュニケーションの場が必要とされます。

#### 【日本語ボランティアの活動】

日本語で会話ができない人や会話ができて読み書きができない人、日本語を学びたいと思う多くの外国人住民は、地域などで行われている日本語教室で日本語を学んでいます。これらの教室でボランティアで日本語を教える人が「日本語ボランティア」です。同じ地域で生活する者として、日本語を学ぶお手伝いをしています。また日本語を教えるだけでなく、外国籍児童生徒の学習支援をしているボランティアもいます。

#### 【共に学びあえる場所】

日本語ボランティアは、外国人住民が学びやすい時間に教室を開くなど、日本語を学ぶ人の生活環境や要望をできるだけ考えて教室を開催しています。簡単な会話のクラスから日本語検定対策のクラスなどレベルもさまざまです。また、教室によっては日本語を学ぶ人とボランティアの交流の機会を設けるなど、互いが楽しく続けられる工夫をしています。

日本語ボランティアは、教室に学びに来る人との対話を通じて、生活や仕事上での文化の違いによる疑問や悩みに答えることで、学びに来る人と共に学んでいます。



▲学習支援教室

【問い合わせ】 市民生活課

☎ 22・9702 FAX 22・9641

✉ shimin@city.iga.lg.jp



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など